

学校保健委員会だより

親子救急処置講習会(第2回学校保健委員会)

銚田市立上島東小学校 保健安全部

- 1 日時 平成27年11月24日(火) 14:00~15:15
- 2 会場 上島東小学校 体育館
- 3 内容 親子で学ぼう救急処置 「身近におこりやすいケガの正しい対処法」

今回の学校保健委員会は、今年度のテーマ「健康でたくましいからだづくり～自己管理能力の育成～」のもと、教養委員会で実施内容を検討し、救急処置法に関する内容について学習する機会を計画いたしました。そこで、講師として、水戸済生会総合病院の救命救急センターよりお二人の先生方をお招きし、4年生児童とその保護者の方や、他学年保護者の方にも参加していただき実施いたしました。その実施した内容についてお知らせします。

- ◆講師 水戸済生会総合病院 救命救急センター長 救急救命医 須田 高之 先生
救命救急センター 救急救命士 飯田 薫 先生
- ◆参加者 4年生児童27人, 保護者22人

空飛ぶスーパードクター! 須田高之DR

水戸済生会総合病院救命救急センター長の 須田高之 医師は、茨城ドクターヘリフライトドクター(日本で最高齢現役フライトドクター)として、現在でも救急医療の最前線でご活躍されています。今回は、以前にテレビ朝日系列で全国放送された「空飛ぶスーパードクター」の映像を見せていただきました。須田医師は、「気管挿管のエキスパート」といわれており、ドクターヘリという限られた空間の中で、患者さんの状態をパッと見た瞬間に「どれだけ早く患者の状況がわかるか」現場で命を救うための決断力が大切だとお話されていました。映像からは、現場の緊迫した様子があり、児童や保護者の方も、貴重な体験談などを聞くことができました。



ドクターヘリの緊迫した現場を映像で見せていただきました。



《救急処置法について》

*須田 高之 救命救急医 *飯田 薫 救命救急士

○ 命を救うために! (胸骨圧迫法)

呼吸がない・意識がない(心肺停止の状態)→ すぐに119番通報, AEDの手配

- ・救急車が到着するまでの救命処置が大切~救急車は到着までに約8分間かかる。
- ・身近な人が突然倒れてしまったらどんな行動ができるか!
- ・心臓や呼吸が止まって、10分間の間に命が助かる可能性は急激に少なくなる。

↓

4年生児童と保護者で「胸骨圧迫」の方法を教えてくださいました

胸の真ん中にある胸骨の真下に心臓があるので、そこに片方の手の付け根を置き、他方の手をその上に重ねて圧迫します。

救急車が到着するまで、「強く、早く、絶え間なく」圧迫します。

★一人で行うのは大変なので、できるだけ周りの人の協力を呼びかけましょう!



身近なケガの対処法

すり傷

基本的に傷は水で洗うこと（薬は安易につけない方がよい）水道の水でいいので、傷の中の土や砂を落とすようにして、なるべくきれいに洗い流しましょう。その上に、ガーゼを当てます。

目のケガ

目に傷がつくと非常に痛いですが、異物などが入った時は、目をきちんと洗い流しましょう。その後、眼科へ受診しましょう。

★ 保護者の方は、子供がケガをしたり、不慮の事故にあわないように、普段から安全な環境をつくっておくことが大切です。（子供の死亡で一番多いのは不慮の事故）

《保護者の方から感想》



現役で仕事をしているフライトドクターの須田先生・救命士の飯田先生より、人の命を救う重要な仕事の体験談を聞くことができ、今後の生活に役立っていくと思います。本日は貴重な時間をいただきありがとうございました。

あらためて、人の命に関わる仕事をされている方々に感謝いたします。（E.S）

4年生児童の進行で行われました。みんな真剣に聞いています。



身近な所で起きた重大なトラブルの時に、パニックになることなく対応できるよう、日頃から知識をもち心構えをきちんとしておくこと、家庭で話を良くしておくことが大切だと思いました。地域の救急に関わる人たちのありがたみを感じました。（H.I）

須田救命救急医から、胸骨圧迫の方法を教えてもらっています。



親子で一緒に、胸骨圧迫を行う時の手の組み方などを練習しました。

須田先生の講演を聞きながら、隣に座っている息子の横顔を見て、私が同じ年頃の時に父を心筋梗塞で亡くしたことを思い出しました。もし、当時間もドクターヘリやドクターカーがあったなら、父は今も生きていたかもしれないと思いました。救急救命に命をかけた須田先生の言葉は大変心に響くものがありました。

今日のような素晴らしい講演を聞いたことに感謝して、命を粗末にはいけないと自分にも言い聞かせました。ただ、講演会にもっと多くのPTAの方々にも参加してもらい聞いて欲しかったです。（K.K）

須田先生の講話は大変勉強になりました。テレビなどで見るのとは違い、一つ一つのお話に現実味があり、生活の中で参考になることばかりで、参加して良かったと思います。

子供たちも無駄話もなく、講話に集中しており「お兄さん、お姉さんになったな」と関心しました。今後もこのような講演会に参加したいと思います。（T.T）

お忙しい中、現役のドクターが講話に来てくださり、びっくりしました。近く（水戸）にドクターヘリがあると思うと、もし大事故が起きても「助けていただけるな」と思いました。また、心肺蘇生の正しい方法を教わったので、忘れないようにしたいです。8分間で生命が変わると・・・できれば、親子で行う実技もあれば、なお良かったな～と思いました。（R.S）